株式会社 カスミ

代表取締役社長 山本 慎一郎

貸借対照表

(2023年2月28日現在)

(単位:百万円)

			単位:百万円)
科目	金額	科目	金額
【資産の部】		【負債の部】	
流動資産	25, 251	流動負債	36, 724
現金及び預金	7, 893	買掛金	23, 345
売 掛 金	107	1年内返済予定の長期借入金	2, 100
商品品	7, 237	リース債務	32
前 払 費 用	716	未 払 金	596
未 収 入 金	9, 157	未 払 法 人 税 等	227
そ の 他	164	未 払 消 費 税 等	540
貸 倒 引 当 金	△24	未 払 費 用	4,800
固定資産	81, 425	契 約 負 債	1,542
(有形固定資産)	(60, 717)	預り金	1, 281
建物物	26, 157	賞 与 引 当 金	2, 089
構築物	2, 333	転貸損失引当金	4
機 械 及 び 装 置	3, 485	そ の 他	164
車 両 運 搬 具	162	固定負債	12, 341
工具、器具及び備品	4, 975	長 期 借 入 金	4, 175
土 地	23, 293	リース債務	433
リース資産	233	長期預り保証金	3, 003
建設仮勘定	75	退職給付引当金	1, 434
(無形固定資産)	(1, 194)	資産除去債務	3, 241
ソフトウエア	1, 099	転貸損失引当金	36
そ の 他	95	そ の 他	16
(投資その他の資産)	(19, 512)	負 債 合 計	49, 066
投資有価証券	2, 517	【純資産の部】	
関係会社株式	457	株主資本	57, 143
敷金及び保証金	9, 269	資 本 金	100
長期前払費用	552	資本剰余金	28, 508
繰 延 税 金 資 産	6, 517	資本準備金	12, 149
そ の 他	256	その他資本剰余金	16, 358
貸 倒 引 当 金	△57	利 益 剰 余 金	28, 535
		その他利益剰余金	28, 535
		別途積立金	2,670
		繰越利益剰余金	25, 865
		評価・換算差額等	466
		その他有価証券評価差額金	466
		純 資 産 合 計	57, 610
資 産 合 計	106, 676	負債及び純資産合計	106, 676

賃 産 合 計 | 106,676 | 負 債 及 C (注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(2022年3月1日から 2023年2月28日まで)

(単位:百万円)

			(<u></u>
科	目	金	額
売 上 高			276, 190
売 上 原 価			202, 948
売 上 総 利	益		73, 242
営 業 収 入			8, 371
営業総利	益		81, 614
販売費及び一般管理費			77, 631
営業利	益		3, 982
営 業 外 収 益			,
		19	
受 取 配 当 金		40	
受取利息受取配当金補助金収入		133	
そ の 他		63	256
営 業 外 費 用			
支 払 利 息		38	
その他		44	82
経常利	益		4, 157
特 別 利 益			·
投資有価証券売却益		9	9
特 別 損 失			
減 損 損 失		1, 181	
転貸損失引当金繰入額		40	
閉 店 損 失		8	1, 231
税引前当期純禾	川益		2, 935
法人税、住民税及び事	業税	1, 147	
法 人 税 等 調 整		39	1, 186
当 期 純 利	益		1,748

⁽注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

- 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
 - (1)資産の評価基準及び評価方法
 - ①有価証券

その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売

却原価は移動平均法により算定) 移動平均法による原価法

市場価格のない株式等

②棚卸資産

商品 主として売価還元法による原価法(貸借対照表価額につ

いては収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により

算定)

ただし、一部の商品については最終仕入原価法

貯蔵品 最終仕入原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産(リース資産を除く)

定額法

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建 物 15年 ~ 34年 構築物 10年 ~ 20年

②無形固定資産(リース資産を除く)

定額法

なお、自社利用のソフトウエアについては、社内における利用可能期間 (5年) に基づく定額法によっておりま

す。

③リース資産

所有権移転外ファイナンス ・リース取引に係るリース

資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

によっております。

④長期前払費用

定額法

(3) 引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計

上しております。

②賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、将来 の支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上

しております。

③退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における 退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上して おります。

i 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を 当事業年度末までの期間に帰属させる方法につ いては、給付算定式基準によっております。

ii 過去勤務費用の費用処理方法

過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存 勤務期間以内の一定の年数 (10年) による定額法 により費用処理しております。

iii数理計算上の差異の費用処理方法

数理計算上の差異は、各事業年度の発生時におけ る従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数 (10年)による定額法により按分した額をそれぞ れ発生の翌事業年度から費用処理することとし ております。

④閉店損失引当金

店舗等閉鎖に伴い発生する損失に備えるため、合理的に 見込まれる中途解約違約金等の閉鎖関連損失見込額を 計上しております。

⑤転貸損失引当金

店舗等閉鎖に伴い賃貸借契約の残存期間に発生する損 失に備えるため、閉鎖し転貸を決定した店舗について、 支払義務のある賃料等総額から転貸による見込賃料総 額を控除した金額を計上しております。

(4) 収益及び費用の計上基準 ①商品の販売に係る収益認識

当社の顧客との契約から生じる収益は、主にスーパーマ ーケット事業における商品の販売によるものであり、こ れらの商品の販売は、顧客に商品を引き渡した時点で収 益を認識しております。

なお、商品の販売のうち、当社が代理人に該当すると判 断したものについては、顧客から受け取る対価の総額か ら仕入先に対する支払額を差し引いた純額で収益を認 識しております。

収益認識

②他社が運営するポイント制度に係る 他社が運営するポイント制度について、従来は販売費及 び一般管理費として処理する方法によっておりました が、取引価格から減額する方法に変更しております。

③商品券に係る収益認識

当社は、発行した商品券を履行義務として認識し、商品 券が使用された時点で収益を認識しております。商品券 の未使用分については、顧客が権利を行使する可能性が 極めて低くなった時点で収益を認識しております。

(5) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1)担保に供している資産及び担保にかかる債務

①担保に供している資産

現金及び預金 (定期預金)1 百万円建物1,066 百万円土地1,738 百万円

②上記に対応する債務

 買 掛 金
 0 百万円

 長期預り保証金
 251 百万円

(2) 有形固定資産の減価償却累計額 78,151 百万円

(3)保証債務

関係会社の仕入債務に対する保証 24 百万円

(4) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権366 百万円短期金銭債務862 百万円長期金銭債務2,007 百万円

(5) 取締役及び監査役に対する長期金銭債務 16 百万円

3. 税効果会計に関する注記

(1)繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産

未 払 事 業 税 11 百万	
	Д
未 払 費 用 144 百万日	-1
商 品 券 447 百万	9
貸 倒 引 当 金 28 百万	9
退職給付引当金 490百万	9
減 損 損 失 3,447百万日	9
資 産 除 去 債 務 1,108百万	9
株 式 評 価 損 73 百万日	9
ゴルフ会員権評価損 6百万日	9
減 価 償 却 超 過 額 2,717 百万	9
そ の 他 89 百万	<u> </u>
繰延税金資産小計 9,280 百万	Ч
評 価 性 引 当 額 △1,629 百万	<u> </u>
繰延税金資産合計 7,651 百万	<u> </u>
繰延税金負債	
資産除去債務に対する除去費用 892 百万日	9
その他有価証券評価差額金 235 百万日	9
そ の 他 5百万	9_
繰延税金負債合計 1,133 百万	写
繰延税金資産純額 6,517百万	9

(注) 当事業年度において、評価性引当額が25百万円減少しております。このうち、重要な変動はありません。

4. 関連当事者との取引に関する注記

(1)親会社

(単位:百万円)

種類	会社等の名称	議決権等の 所有(被所 有)割合 (%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	ユ ナ イ テ ッ ド・スーパーマ ーケット・ホー ルディングス 株式会社	所有 直接 100%	資金の借入	借入金 利息の支払	2,000	長期借入金未払費用	2,000

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

資金の借入については、市場金利を勘案して決定しており、返済条件は期間1年、期日一括 返済としております。なお、担保は差し入れておりません。

(2) 兄弟会社等

(単位:百万円)

種類	会社等の名称	議決権等の 所有(被所 有)割合 (%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社等の子会社	イオンクレジ ットサービス 株式会社	_	クレジット 他業務委託	クレジット売掛 電子マネー売掛 同上に対する利 用手数料	90, 760 44, 482 1, 631	未収入金	3, 196

- (注) 取引条件及び取引条件の決定方針等
 - 1. 一般的な取引条件を参考に決定しております。
 - 2. 取引金額には消費税等を含めておりませんが、期末残高には消費税等を含めております。
- 5. 1株当たり情報に関する注記
 - (1)1株当たり純資産額

(2)1株当たり当期純利益

889.43 円

26.99 円

6. 重要な後発事象に関する注記 該当事項はありません。